

記入例

様式第二(第七条関係)

(公害防止管理者 選任、解任の場合)

公害防止管理者 ~~(公害防止管理者の代理者)~~ 選任、~~死亡~~・解任届出書

〇〇年〇〇月〇〇日

該当しないものは消す。

(あて先)厚木市長

届出書の提出日を記入。

厚木市〇〇〇〇 1-2-3

届出者 〇〇〇〇株式会社

代表取締役社長 厚木 太郎

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

特定工場における公害防止組織の整備に関する法律第4条第3項において準用する第3条第3項 ~~(第6条第2項において準用する第3条第3項)~~の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

| | | | |
|--|---|-----------------------------|---|
| 特定工場の名称 | 〇〇〇〇株式会社厚木工場 | ※整理番号 | |
| 特定工場の所在地 | 厚木市〇〇〇〇 6-5-4 | ※受理年月日 | 年 月 日 |
| 大気関係 | 排出ガス量 | ※特定工場の番号 | |
| | ばい煙発生施設の種類 | ※備考 | |
| 水質関係 | 排出水量 | 0m ³ /日 (雨水のみ排出) | ←公共用水域に排出される水の量 |
| | 特定地下浸透水の浸透の有無 | 無し | 汚水等排出施設、騒音発生施設、一般粉じん発生施設、振動発生施設の種類は、届出に関する欄に「別紙のとおり」と記入し、必要な種類の別紙を添付する。 |
| | 汚水等排出施設の種類 | 別紙のとおり | |
| 騒音関係 | 騒音発生施設の種類 | | |
| 特定粉じん関係 | 特定粉じん発生施設の種類 | | |
| 一般粉じん関係 | 一般粉じん発生施設の種類 | | |
| 振動関係 | 振動発生施設の種類 | | |
| ダイオキシン類関係 | ダイオキシン類発生施設の種類 | | |
| 水質関係第2種 公害防止管理者 (公害防止管理者の代理者) | 選任年月日 | 〇〇年〇〇月〇〇日 | |
| | 職名 | 〇〇課 主任 | |
| | 氏名 | 〇〇 〇〇 | |
| | 担任業務の範囲 | 水質汚濁防止に関する業務全般 | |
| | 公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)が他の工場の公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)を兼ねている場合は、その兼ねている工場の名称及び所在地 | 詳細は別紙に記入する。 | |
| 選任の事由 | 人事異動のため | | |

選任が必要な種類を記入。

該当しないものは消す。

選任が必要な種類を記入。

| | | |
|--|---|-----------------------|
| 水質関係第2種 公害防止管理者 (公害防止管理者の) (代理者) | (死亡) 解任年月日 | ○○年○○月○○日 |
| | 職名 | ○○課 主任 |
| | 氏名 | △△ △△ |
| | 担任業務の範囲 | 水質汚濁防止に関する業務全般 |
| | 公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)が他の工場の公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)を兼ねている場合は、その兼ねている工場の名称及び所在地 | |
| 解任の事由 | | 人事異動のため |

備考
 該当しないものは消す。

- 1 大気関係、水質関係、騒音関係、特定粉じん関係、一般粉じん関係、振動関係又はダイオキシン類関係のうち該当する項に所要事項を記載すること。大気関係及び水質関係については公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)の項には、「○○関係第○種」公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)と記載すること。
- 2 公害防止管理者を2名以上選任する場合は、関係公害防止管理者及び同代理者の項を追加して記載すること。
- 3 ※印の欄は記載しないこと。
- 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 5 公害防止管理者(公害防止管理者の代理者)を2以上の工場に選任する場合は、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律施行規則第5条第2号の主務大臣が定める基準を満たしていることを証する書面を添付すること。

※備考欄の内容を踏まえて作成すること

※選任される人の所有資格を証明する書類(国家試験合格証書又は資格認定講習修了証書の写し)を添付すること

別紙

汚水等排出施設の種類

| | 番号 | 施設の名称 | 号番号 | 施設の用途 |
|---------------|----|---------|-----|------------------|
| 有害物質発生施設 | 1 | 電気めつき施設 | 66 | 電気めつき（シアン化合物を使用） |
| | 2 | | | |
| | 3 | | | |
| | 4 | | | |
| | 5 | | | |
| | 6 | | | |
| 有害物質発生施設以外の施設 | 1 | | | |
| | 2 | | | |
| | 3 | | | |
| | 4 | | | |
| | 5 | | | |
| | 6 | | | |

注1 「施設の名称」の欄には、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる名称を記載すること。

注2 「号番号」の欄には、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる号番号を記載すること。

注3 「施設の用途」の欄には、有害物質発生施設（特定工場における公害防止組織の整備に関する法律施行令別表第1に掲げる施設）の該当要件も踏まえて、施設の用途を記載すること。

公害防止管理者又はその代理者が担当する業務の範囲

| | | |
|--------|---------------------------------------|---|
| 職名及び氏名 | 〇〇課 主任 〇〇 〇〇 | |
| 選任職種 | 1 公害防止管理者 2 公害防止管理者の代理者 | |
| 対象施設 | 区分 | 1 汚水等排出施設 2 騒音発生施設 3 一般粉じん発生施設 4 振動発生施設 |
| | 名称 | 6 6 電気めつき施設 該当しないものは消す。 |
| 担当業務 | 範囲 | 1 工場全体（対象施設の区分につき選任者が1人の場合） 2 工場の一部（対象施設の区分につき選任者が複数人の場合） |
| | 業務内容 | <p>使用する原材料の検査</p> <p>汚水等排出施設の点検</p> <p>汚水等排出施設から排出される汚水又は廃液を処理するための施設及びこれに附属する施設の操作、点検及び補修</p> <p>排出水の汚染状態の測定の実施及びその結果の記録</p> <p>測定機器の点検及び補修</p> <p>事故時の措置（応急の措置に係るもの）の実施</p> <p>排出水に係る緊急時における排出水の量の減少その他の必要な措置の実施</p> |

注1 「対象施設」の欄には、担当する施設の区分を選択するとともに、水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる名称、液圧プレス、機械プレス若しくは鍛造機の別、又は大気汚染防止法施行令別表第2の中欄に掲げる施設の名称を記載すること。

注2 「担当業務の範囲」の欄には、対象施設の区分につき、1人の公害防止管理者又はその代理者を選任する特定工場の場合は工場全体を選択し、複数人を選任する特定工場の場合は工場の一部を選択すること。

注3 「担当業務の業務内容」の欄には、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律第4条第1項に掲げる業務を踏まえて、当該工場において公害防止のために担当する業務内容（工場の一部を担当する場合は、担当する業務の範囲や施設名等を含む）を記載すること。